

別記様式

会 議 録

会議の名称	令和2年度 第2回 栃木東部地域会議
開催日時	令和2年7月30日 開会19時00分 閉会20時10分
開催場所	栃木市国府公民館 大交流室
出席委員氏名	荒川 裕利、出井 康夫、大木 泰正、大橋 哲夫、大武 真一、大山 恵久 柏崎 桂二、柏崎 章吉、島田 研、藺田 弘子、内藤 實、中村 康子 穂坂 孝司
欠席委員氏名	竹澤 克元、千葉 将人、渡辺 裕
事務局職員職氏名	栃木東部地域まちづくりセンター所長兼国府公民館長 中嶋 美佐、 大宮公民館長 大橋 勝造、国府公民館主査 田中 賢太
その他出席者等	総務部危機管理課長 間中 正幸
会議事項	・地域予算提案事業について ・その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
	1 開会
	中嶋 センター所長
	2 会長あいさつ
会長	・前回会議では栃木市立地適正化計画の素案について意見を取りまとめた他、地域 予算提案事業について検討を行った。本日は、危機管理課から説明がありますの で、活発な意見を頂きますようお願いいたします。
会長 センター	・本日の出席委員数をセンターから報告願います。 ・栃木東部地域会議の只今の委員総数は16名のところ、本日の出席委員は13名 です。なお、竹澤委員につきましては所用により欠席とのご連絡がありました。 以上ご報告いたします。
会長	・過半数の出席ですので、本日の会議は成立している事を確認しました。

3 議事	
	(1) 地域予算提案事業について
会長	・センターより説明をお願いします。
センター	・【資料1により地域予算提案事業について説明】 「学童保育備品購入事業」について見積りをとった結果、5事業案の概算額が605万円となり、予算額614万円を下回る事になった。「交通事故防止対策事業」は東陽中学校で実施することを想定しているが、新型コロナウイルスのためイベントの開催が難しくなっている事から、検討事業から削除することを提案した。また、削除した際には約54万円下回るのので、その分を他4事業へ回す事を提案した。
会長	・3月に栃木東部地域だよりを発行して地域内に全戸配布したところ、大宮地区在住の方から、大宮地区のために使って欲しいと10万円の寄付を頂いた。大宮公民館で活用してもらうようにしたので報告します。
委員	・「東武新栃木駅東口ロータリー植樹事業」について、植樹後に維持管理を行う「新栃木駅東口美化クラブ」の役員会を開催した。植樹内容について協議したところ、高さ4m位の桜や芝桜等を植えたいとの要望があり、見積もった所、当初100万円としていた額から増えてしまった。
委員	・「新栃木駅東口美化クラブ」の会長を仰せつかっている。話があった通り、役員会で具体的な植樹内容を検討したので、次回会議に見積書等を提出したい。
委員	・センターから提案があったが、実施が確実な事業に絞った方が良いと思う。次回の会議までに各事業の提案者が案を持ち帰って、増額内容を検討することでどうだろうか。
委員	・確認だが、予算を確保したが執行出来なかった際に、その予算はどうなるのか。
センター	・基本的には補正減するのが正しい手続きであると思う。別の事業内容に変更するのは、本来相応しくない。
委員	・予算範囲内だからといって必要以上の増額を図るのは、賛成しかねる。
会長	・センターから提案のあった、「交通事故防止対策事業」を省く事についてご意見等ありますでしょうか。 →出席委員の全員賛成により、「交通事故防止対策事業」を検討事業から削除することに決定した。
委員	・植樹後の維持管理には噴霧器や草刈り機などが必要になる。そういった物品の準備に使わせてもらいたいと思うのだが。
委員	・「学童保育備品整備事業」で増額させてもらえるなら、新型コロナウイルス対策で空気清浄機を導入したい。
会長	・各事業の提案者が案を持ち帰り、増額を要望するか検討し、8月17日頃までにセンターと協議することをお願いしたい。
4 その他	
	優先的に開設する避難所について【危機管理課】
危機管理課長	・【資料2により優先的に開設する避難所について説明】 昨年度の台風19号の際は、準備の都合上、国府公民館ではなく国府北小学校を

委員	開設した経緯があるが、優先避難所であることに変更はありません。
危機管理 課長	<ul style="list-style-type: none"> ・優先的に開設する避難所が大宮地区にないのは、栃木東部地域で一体という事か。 ・ご指摘のとおりです。栃木東部地域については洪水の際の被害想定が比較的少ない地域という事で一か所としている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・国府公民館は1階建てで、大宮公民館は2階建てである。思川に近いという事で国府公民館が指定されていると思うのだが。国府公民館に水が上がってきた時に、再度国府北小学校等へ避難することになりかねないと思うが。
危機管理 課長	<ul style="list-style-type: none"> ・私どもとしては、国府北小学校を優先避難所として指定したいとして学校側と交渉したが、折り合いがつかなく、従来どおり国府公民館とした経緯がある。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所がかなり少なくなったと思う。避難所が少ないと、避難しようとする人々がどこに避難するか迷うのではないか。大宮平川からだ、国府公民館はかなり遠い。大宮地区に優先避難所が無いのが納得できない。
危機管理 課長	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所については、これまで通り市内117箇所というのは変わらない。117箇所の内、優先的に開設する施設が今回見直しを行った結果の避難所です。全ての避難所を開設するのは、人員配置の観点から不可能である。栃木東部地域については比較的水害の危険性が少ない地域であるので、洪水時はこのような形で対応したい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・優先避難所が国府地区にあるのは、思川に近いからだと思うが、一つの視点として地域の人口比を考えてほしい。大宮地区は市全体の1割ほどの約16,500人で、市中心部より多いかもしれない。そういった地域人口も避難所開設にあたり考慮してほしい。昨年3月に市のハザードマップが更新され、大宮地区でも0.5～3.0mの浸水想定箇所が多数あった。洪水の恐れが全くない訳ではないので、今後検討してもらいたい。
センター	<p>栃木市立地適正化計画の素案について（意見の提出）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回会議の意見をまとめ、資料3のとおり大橋会長名で市長に回答した事を報告。
5 閉会	